



## コロナ感染症の影響に対する第11次緊急要請

# 浜口誠参議院議員が国会で政府に直接訴え



斉藤鉄夫 国土交通大臣



浜口誠 参議院議員

2022年1月以降、新型コロナウイルスの変異株（オミクロン株）の感染が拡大し、観光関連産業の需要が再び減少した中、サービス連合では産業の存続や雇用の維持にむけ、第11次緊急要請を実施しました。この緊急要請を受け、4月19日の参議院国土交通委員会で、サービス連合の「**コロナ感染症の影響に対する第11次緊急要請**」について、**浜口誠参議院議員（全国比例・国民民主党）**が政府に直接訴えました。

### 浜口誠参議院議員

#### ●緊急要請に対してどのように対応するのか

◎今回も観光関連産業で働く皆さんから6項目にわたる要請をいただいている。この要望に対してどのように対応するのか。

◎コロナ禍で観光産業ではまさに需要が蒸発してしまったといえる。観光関連産業の復活に向けて、今後どのような対応をしていく計画なのか。

◎この間、実感しているのは、長引くコロナ禍で、国民が県をまたぐ移動や旅行することに対して、躊躇したり後ろ向きな気持ちになっていることが、国内旅行や県をまたぐ出張などの足かせになっているのではないか。

そのような意識を変えていくためには不安払拭にむけて国を挙げて発信していく必要がある。加えて、感染対策さえ担保できていれば、ホテルでの飲食を伴う大規模な会合など、経済活動をおこなって良いということを発信するべきである。

2面に続く

## 齊藤鉄夫 国土交通大臣

### ●観光関連産業はこの先も地域活性化の重要な担い手

観光関連産業はこの先も地域活性化の重要な担い手であり、しっかり支援し、これからの日本の地域活性化、経済復興の一つの大きな柱にしていかなければならないと考えている。

需要喚起策に加えて、雇用調整助成金などの業種横断的な支援や、観光関連事業者に対する直接的な支援として、地域一体となった宿や観光地の再生、高付加価値化などの支援を実施して、厳しい状況にある観光関連事業者の皆様を多面的に支援していく。

移動や旅行に対する躊躇や後ろめたさといった意識を払拭するためには、移動や旅行の際の安全、安心の環境を確保していくことが重要である。引き続き、感染状況等を十分に注視しつつ、感染防止対策の徹底と観光、交通の関連事業者や旅行者等への適時適切な情報発信等を通じて、移動や旅行についての正確な意識を持っていただくようしっかりと対応していきたい。

## 浜口誠参議院議員との座談会を実施



4月13日、**浜口誠参議院議員（全国比例・国民民主党）**にサービス連合本部へお越しいただき、座談会を実施しました。冒頭にこの間の国政報告をいただいた後、「地球環境問題への対応」について意見交換をおこないました。

浜口議員から地球環境問題、温暖化対策について、エネルギー、LCA（ライフサイクルアセスメント）、グリーンイノベーション基金という三つの観点から、我が国の取り組みの現状と課題についてご説明いただきました。また、地球環境問題への対応について職場の中では具体的にどう取り組むべきなのかわからないという意見が多いため、組合員にわかりやすいよう身近な取り組みから伝えることの重要性についてお示しいただきました。

質疑応答では、カーボンニュートラルに対する政府の取り組み姿勢に関する質問や旅行に行く際の輸送費、燃料代金が上がっていくことへの国民の認識について質問があり、質問に関する意見交換がおこなわれました。

## サービス連合 第26回参議院議員選挙推薦候補



比例代表 浜口誠氏 国民民主党



徳永エリ氏 北海道選挙区



伊藤孝恵氏 愛知県選挙区